



# 防災拠点「赤木家」

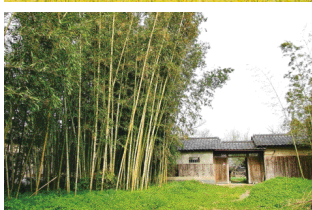
毎年のように円山川の洪水に悩まされてきた豊大庄屋だった赤木家には数々の水害対策の備えが

砂防の父を生んだ家

水平積が美しい玄武岩の石垣。その前には水防竹林があり、二重の防護がとられている。住宅はのどかな引野の風景と見事に調和する。



今でも蔵の軒下に吊されているパトロール用の小舟。当時は玄関前の土蔵にあり、いつでも出動できるようになっていた。



「砂防の父」と呼ばれ、全国の砂防工事や円山川河川改修工事に尽力した赤木正雄氏の生家でもあり、砂防に一生を捧げた氏の人生にも多大な影響を与えました。今年3月には豊岡市で初めて国登録有形文化財に

登録されています。また、豊岡市引野の「赤木家住宅(非公開)」。代々大庄屋であった赤木家の家屋は明治・大正時代の自作大農経営地主の住宅様式を残し、派手さはありませんが、威風堂々とした存在感に圧倒されます。赤木家住宅の特徴は、なんといても水害に対する備え。約40年前まで地域の防災センターとしての役割を担ってきたところにあります。

美しい田園風景に溶けこむ、豊岡市引野の「赤木家住宅(非公開)」。代々大庄屋であった赤木家の家屋は明治・大正時代の自作大農経営地主の住宅様式を残し、派手さはありませんが、威風堂々とした存在感に圧倒されます。赤木家住宅の特徴は、なんといても水害に対する備え。約40年前まで地域の防災センターとしての役割を担ってきたところにあります。

「砂防の父」と呼ばれ、全国の砂防工事や円山川河川改修工事に尽力した赤木正雄氏の生家でもあり、砂防に一生を捧げた氏の人生にも多大な影響を与えました。今年3月には豊岡市で初めて国登録有形文化財に

登録されています。また、豊岡市引野の「赤木家住宅(非公開)」。代々大庄屋であった赤木家の家屋は明治・大正時代の自作大農経営地主の住宅様式を残し、派手さはありませんが、威風堂々とした存在感に圧倒されます。赤木家住宅の特徴は、なんといても水害に対する備え。約40年前まで地域の防災センターとしての役割を担ってきたところにあります。

また、蔵の軒下に現在も吊されている和舟は、当時の様子を最も象徴するもの。他の場所に避難している住民に、にぎり飯や飲料水などの非常食を配るため活躍しました。今でも「パトロール船」。縄をゆるめればすぐに移動できるように作られています。

また、蔵の軒下に現在も吊されている和舟は、当時の様子を最も象徴するもの。他の場所に避難している住民に、にぎり飯や飲料水などの非常食を配るため活躍しました。今でも「パトロール船」。縄をゆるめればすぐに移動できるように作られています。



蔵には明治に起きた水害の様子を克明に記す天井板が残されている。



「舟は常に水につけておかないと立たないといえます。軒下に吊したままになっていたということは、洪水がいかにか多かったかという証明ですね」とは、赤木家14代目の新太郎さん。特に飲料水の確保には気を遣ったそう。深さの違う井戸が2本掘ってあり、今でもその水源は枯れていません。幾度も繰り返された洪水にも、そしてあの台風23号にも堪えた、赤木家住宅。その造りは、私たちが忘れ去るついでに、先人の知恵「職人の技」を思い起こさせてくれます。

「舟は常に水につけておかないと立たないといえます。軒下に吊したままになっていたということは、洪水がいかにか多かったかという証明ですね」とは、赤木家14代目の新太郎さん。特に飲料水の確保には気を遣ったそう。深さの違う井戸が2本掘ってあり、今でもその水源は枯れていません。幾度も繰り返された洪水にも、そしてあの台風23号にも堪えた、赤木家住宅。その造りは、私たちが忘れ去るついでに、先人の知恵「職人の技」を思い起こさせてくれます。

また、蔵の軒下に現在も吊されている和舟は、当時の様子を最も象徴するもの。他の場所に避難している住民に、にぎり飯や飲料水などの非常食を配るため活躍しました。今でも「パトロール船」。縄をゆるめればすぐに移動できるように作られています。

また、蔵の軒下に現在も吊されている和舟は、当時の様子を最も象徴するもの。他の場所に避難している住民に、にぎり飯や飲料水などの非常食を配るため活躍しました。今でも「パトロール船」。縄をゆるめればすぐに移動できるように作られています。

## まごころ1番店を目指す!!

# 不動産のライフフィット!

土・日曜も営業しています!  
お気軽にお立ち寄り下さい!

**和田山店**  
朝来市和田山町玉置1107-4  
サンライズ和田山102号  
TEL.079-672-6565  
FAX.079-672-6566  
E-mail:wadayama@lifit.jp

**豊岡駅前店**  
豊岡市幸町4番4号  
TEL.0796-24-2011  
FAX.0796-24-2077  
E-mail:info@lifit.jp

**豊岡駅前店**  
豊岡市大手町1番27号  
TEL.0796-26-6565  
FAX.0796-26-6566  
E-mail:ekimae@lifit.jp

**賃貸の夏**

お部屋探しは夏が断然お得!  
オフシーズンの夏なら、あなたのお望み通りの物件を見つけ出せますよ!

本店  
豊岡市幸町4番4号  
TEL.0796-24-2011  
FAX.0796-24-2077  
E-mail:info@lifit.jp

豊岡駅前店  
豊岡市大手町1番27号  
TEL.0796-26-6565  
FAX.0796-26-6566  
E-mail:ekimae@lifit.jp

**株式会社 ライフィット**  
(社)兵庫県宅地建物取引業協会 宅地建物取引業者免許  
兵庫県知事(3)第650061号  
ホームページ <http://www.lifit.jp/>

# 但馬街道



## 天谷峠

あまだにとうげ

【豊岡市但東町～福知山市夜久野町】

改良工事で出土した  
1・8メートルの巨大な石柱  
江戸時代の領境石が  
再び府県境の峠を見守る



昨年11月、京都府との府県境にあたる、天谷峠付近の地中から、但馬で5例目となる領境石が発見されました。領境石とは、江戸時代に各藩が領地を示すために設けたものです。見つかった領境石は全長1・8メートル、重量540キログラムで、夜久野の玄武岩を使った自然石。片面には、従是東丹波國福智山領(これより東は丹波國の福知山藩)という文字が刻まれていました。



右)県道但東夜久野線の改修工事中、偶然発見された天谷峠の領境石。一時「豊岡市出土文化財管理センター」で保管されている。左)夜久野高原で見つかった領境石は筆跡まで同じ。写真提供：豊岡市出土文化財管理センター

夜久野高原でもこれと同様の書体と文面が刻まれたものが見つかっています。「福智山」が「福知山」に改められたのが、1728年(享保13)であることから、この二つの領境石は、それ以前につくられたものではないかと推測されています。

谷峠付近には、出石藩と福知山藩の藩境を示す標柱が建てられており、重要な幹線道路だったことが伺えます。当時の峠は今より少し高い位置にありました。杉林に埋もれた細い旧道跡を今でも所々確認することができます。

明治から大正にかけ、峠では大きな荷物を背負った行人の姿が度々見られました。生活用品の売り買いのため、はるばる夜久野から出石へ向



峠を越えた夜久野側に地元の人が庚申(こうしん)さんと呼ぶ像が、但東にも同様の像が数多く残っており、天谷でも数体みられた。

といます。また、かう人が多かったそうです。峠は府県を越えた密接な地域の連携を支えていました。鉄道のない旧但東町では、大正以降、各幹線道路の改良が迫られていました。天谷峠が車の通れる県道になつたのは昭和31年のことです。この改良工事は新道を切りひらくという大がかりなものでした。

現在行われている改良工事により、峠の位置はさらに低くなります。そして、新たな府県境付近には、長い間地中で眠り続けていた領境石が設置される予定。再び峠を越える人々の目に触れ、町と町とを結ぶ峠のシンボルになることでしょう。協力：天谷区長 森脇と一さん 国土交通省豊岡河川国道事務所

かう人が多かったそうです。峠は府県を越えた密接な地域の連携を支えていました。鉄道のない旧但東町では、大正以降、各幹線道路の改良が迫られていました。天谷峠が車の通れる

現在行われている改良工事により、峠の位置はさらに低くなります。そして、新たな府県境付近には、長い間地中で眠り続けていた領境石が設置される予定。再び峠を越える人々の目に触れ、町と町とを結ぶ峠のシンボルになることでしょう。協力：天谷区長 森脇と一さん 国土交通省豊岡河川国道事務所

**ジャージー乳入り**  
**ミルク工房**  
濃厚なジャージー乳をブレンドした、とってままるやが牛乳です！

平林乳業株式会社  
TEL.0772-83-0388  
FAX.0772-83-1456

MILK FACTORY BUTCHER SHOP

とろとろ  
ジャージープリン  
ジャージー牛乳と濃厚なクリーム  
ジャージー牛乳をブレンドした、とってままるや  
プリン。濃厚な味が楽しめます！

ミルク工房  
6割超のジャージー乳  
牛乳100%のジャム！

丹波ジャージー牧場  
**ミルク工房 ろら**  
〒828-3441 兵庫県東丹波郡久美町神崎4-11  
TEL&FAX:0772-83-1617  
http://milkfactory-japan.com/ info@milkfactory-japan.com  
営業時間：平日10:00～17:00 土日祭日/休業